

人権教育だより

桜塚小学校
人権教育研究部
2024.7.5

桜塚小学校では、「すべての命と人権がまもられ、生きる力のつく桜塚小学校」を学校教育目標とし、安心して学び、安全で楽しく学校生活を過ごせることを大切にしています。一人ひとりの「命」と幸せに生きるための権利「人権」が守られるように、様々な取り組みを行っています。

人権教育だよりでは、校内で行った取り組みなどを不定期で発信していく予定です。

平和人権学習を行いました

6/7～6/14 を平和週間として、DVD の視聴や絵本の読み聞かせを行いました。昨年度は平和展を行いました。今年度はDVD を視聴し、戦争の怖さや悲惨さを知り、命の大切さや平和を守ることの大切さを考えました。

DVD

- 1・2年生
「ちいちゃんのかげおくり」
- 3・4年生
「ヒロシマに一番電車が走った」
- 5・6年生
「夏服の少女」

絵本の読み聞かせ

各教室では、担任の先生が戦争にかかわる絵本の読み聞かせを行いました。ムーミンママさんにも読み聞かせをしていただきました。小学校の図書館には、まだまだたくさんの本があります。

- ・「字のないはがき」 向田邦子・角田光代
- ・「おかあさんのいのり」 武鹿悦子
- ・「かわいそうなぞう」 土家由岐雄
- ・「せんそうしない」 たにかわしゅんたろう
- ・「タケノコごはん」 大島渚

命とは一つしかなくみんなに変えられていき
 いるたいせつなもの。でもそれをふじんな言
 わけで何十万人もの命をうばってしまうのが戦
 争です。私は今の暮らしと分けて考えました。今
 の幸せとはおいしいものを食べたり、旅行に行か
 りが今の幸せです。でも戦争中の幸せは友達と作る
 せいふく、白い米、友達といっぱいしゃべること。今と昔
 では全然ちがいます。昔の幸せは今ではあたまえ
 になっっています。私はDVDを見て今の何倍もつらい
 生かつて残る中で私たちの生活もきびしくつら
 い生かす中をえがおでいられるのはきびしい中で支え
 られて生きているからだと思います。修学旅行でも
 がはばって学びたいです。

(6年)

戦争や平和について思ったことや
 感じたことを書いてもらいました。
 ほんの一部ですが、紹介します。

きとおなかいはい食べれず作業をがはらなげかす
 いけないのはとても大変だ。と思いました。当時は
 白いお米も卵も砂糖もめずらしいもの。たは初め
 て知ってびっくりしました。平均身長が179cm、体重が32kgの
 小さな体でも1人大きな夢をもっていて、それが戦争のせ
 で叶えられなかった。戦争は良くないと改めて実感。はげ
 一番の楽しみが夏服作り。たは本当に楽しい事が少な
 かつた人だと思いました。時計係は平和宣言をするので、
 子と生や恋をたくしている人の思いを渡すって、自分のことだ
 と思いはが戦争を二度とくり返さないことを宣言したいです。

(6年)

せんそうをせんといい場所のわかい
 かあたり人がなしたるたすこと
 がわかつた。一番でんしゃでいざらして
 人がとるのせという人がたころにはなだつ
 いふんたすけかたをたして本当いす
 ざいねと思つた。自分が何かをたして
 いるときはは英いう人なことがあつた。
 いふ人たなと思つた。あらためて
 自分いはいざらいい人たなと思
 った。

(4年)

せんそうでもたくさんの人か
 なくなつていた。
 せんそうはちばりわい。
 せんそうはもういやです。
 もうせんそうがなないせかい
 になつてほしい。

(2年)

女の子たちが言ていた、「白いご飯を食べたい」
 とか、今あたり前のことができなかったんだと
 思いました。なくなつてしまった子の親がとてもな
 しそうにしていてとてもつらい日が続いたことが
 分かりました。大人になつたら音楽家になつた
 などのことが戦争でかなわなかつたのがとても
 かわいそうだと思つた。戦争は勝ち負け
 あらそうことだから戦争をしたら、命を落とせば
 うことをあらためて失つた。

(5年)

せんそうをしてる気もちがよく
 ならないし、せんそうしてる
 あい手も気もちよくない。
 せんそうがなくなると国と国
 がなかくよくてきる。

(3年)

いのちばりわい
 いせつたなとおも
 いました。あとせんそう
 がこわくなりました
 。あといえがもえて
 こわくなりました。

いまでもせんそうが
 きたらこわいてすい
 なにばんになつてしま
 いてす。

(1年)